

『真光寺川 里親の会』通信

5月号 一通算第61号

2006年5月14日

“愛媛県松山市・明神川で”「木炭で川の水質浄化を」

GWの初め、野津田雑木林の会の主催で「原始的な炭焼き法“伏せ焼き”の実践」が行われました。深さ30cm長さ2m位の穴を掘り、炭材を並べて煙突を立て、落ち葉を敷き積めてトタン板をのせて、土をかぶせて点火する。約10時間後に火を止めて翌日窯あけ、炭だしの素朴な工程です。小さな子どもを交えて家族連れの参加で賑わい、出来上がった炭を利用してのバーベキューや朴の葉で巻いたおにぎりに、舌づつみをうって楽しみましたが、講師の鶴見武道氏（愛媛大学助教授「えひめ千年の森をつくる会」会長）が実験しているお話がとりわけ関心を引くものでした。



炭材を並べて



2個の窯で実験しました

『伐採木からつくった炭を河川の水質改善に役立てようと、県と愛媛大は松山市内を流れる明神川で、木炭を使った浄化の実証実験を始めた。木炭は水中の汚物を食べる微生物が定着しやすいほか、炭自身にもおいを吸着するため、相乗効果で水質浄化が期待できるという。河口から約500m上流の地点に、木炭計7・5トンを50袋に分け、幅2m長さ50mにわたって敷設。季節ごとに水質検査をするほか、透明度や生息する生物の移り変わり、においの変化などを調べる。実験に参加している愛媛大大学院農業研究科の鶴見武道助教授は今回の実験について「水質浄化だけでなく、伐採木を焼却したり埋設して腐らせたりすることで発生していた二酸化炭素の排出を防ぐことができる点なども意義深い」と話している。』＜朝日新聞 2006年3月2日記事より抜粋＞



窯あけです

文中の「水中の汚物を食べる微生物」とは多分EM菌（行政に対してはEM菌という言葉では申し立てが通らないので有用微生物と言っているとのこと）で、この実験のほかにもEM菌培養液を毎週5トン川に流しているとのことでした。それでも川の水は目で確認できるほど綺麗になってはいない。しかしその水が流れ込んでいる河口付近の海水が改善されていることは確認できた。と話されておりました。

私たちがEM窪平さんのご好意で頂戴し、せせらぎ緑道の上流から流しているEM菌培養液も相当な根気とたゆまぬ努力が必要である。との思いを強くいたしました。旧真光寺川の悪臭対策も課題の一つですが、EMダンゴと木炭（竹炭）との併用等も考えたいと思います。

「真光寺川まつり」は7月29日（土）と決定しました

「真光寺川まつり2006」は7月29日（土）です。

- ☆川であそぼう（笹舟・水鉄砲・魚獲り）
- ☆川で学ぼう（ミニ水族館・水質検査）
- ☆川を歩こう（真光寺川ウォーキング）
- ☆手作り体験（エコ布ぞうり・お手玉あそび）
- ☆アトラクション（和光鶴川小のお父さん・お母さん）
- ☆めだかプレゼント（メダカの赤ちゃんプレゼント）



このほかにも子ども達の喜ぶ催しのアイデアがありましたらお寄せください。期待しております。

5月19日（金）鶴川三小「真光寺川ウォーク」開催です

恒例となった鶴三小全校生徒参加による「真光寺川ウォーク」は今年も5月19日に開催されます。主催は勿論学校ですが、PTA・各町内会・老人会・きつねくぼ緑地愛護会・清流にする会等、地域の諸団体の応援のもとに行われるものです。チェックポイントは「A」飯森神社・源流地点「B」観泉寺・田んぼ「F」きつねくぼ・植物の6地点ですが、清流にする会は「C」調整池・鳥観察「D」下堰橋・川遊び・ごみ拾い「E」いこい会館・手作り遊びを担当します。鳥や魚の写真パネルを用意したり、水鉄砲を作って川遊びの準備をしたりしております。いこい会館では昨年好評だった「エコタワシ」をアクリル毛糸を使い一緒に楽しく手作りします。皆さんの応援をお願いいたします。

『めだか基金』ポスト

郵便振替で今回も永松 一従さん(能ヶ谷町)。淀 久子さん(能ヶ谷町)。赤城 宏さん(能ヶ谷町)。増田守さん(中町)。飲み会の割り勘残カンパは一金会。2回の気楽会等々で4月は28,301円でした。

ご厚志を頂くにあたってご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。18年4月より振込手数料が値上げとなりましたので、「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、振込手数料は加入者負担となり、皆様には振込手数料をご負担頂かず、手数料無料でお振込みが出来るようにいたしました。但しなるべくATMをご利用ください（ATMの場合は手数料据え置きです）どうかよろしく願いいたします。

郵便振替 00150-4-574114
加入者名 真光寺川里親の会

今回も素晴らしいお便りをたくさん戴きました

- ※ お役立てください・・・(永松 一従さま：郵便振替で)
- ※ 日頃のご活躍に感謝致しております・・・(淀 久子さま：郵便振替で)
- ※ 広袴調整池のオナガガモ・ハシビロガモ・オカヨシガモなど旅立ったようですね、カワセミギャラリー(?)も少なくなりました。行事に具体的に参加できずにいます。すみません。通信費としてお送りします・・・(増田 守さま：郵便振替で)
- ※ 些少ですがお役に立てて下さい・・・(赤城 宏さま：郵便振替で)
- ※ 里親通信拝読しました。小菅先生から全員に印刷して配布されました。今年も4年生が総合学習で真光寺川に取り組みます。今年の展開がまた楽しみです。またいろいろとご指導をお願いします・・・(和光鶴川小学校・園田先生：Eメールで)

私たちの行動基準

- 1, 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
- 2, 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
- 3, 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

6月の例会は11日です。市民大学「環境体験講座」を受け持ちます。

☆ スケジュール 9:15 開戸親水場 集合

09:30 会員紹介・スケジュール発表のあと、作業開始。

11:00 作業終了・パックテスト

11:20 いちょう会館で和光鶴小・大川先生の映像とお話「真光寺川と子ども達」他

12:00 講座終了

12:40 オプションで「有志によるウォーク」窪平にて仲村達郎さんの話を聴く。14時解散。

真光寺川を清流にする会のホームページにはもっと沢山の写真が載っています。

<http://www5.ocn.ne.jp/~shinkoji/>

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川 1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市真光寺 3-3-1 公社住宅 6-105 高橋日出男 TEL/Fax 042-735-0947 e-mail hide3@apricot.ocn.ne.jp